



2011年以來恒例の《午後のポエジア》は今年で10回目を数えます。昨年はパンデミックのため開催を断念しましたが、今年は皆様の熱意に応じて、個別に取材された朗読の動画を一まとまりの映像作品に編集し、動画鑑賞会とYouTubeを通して発信するオンライン開催としました。《ポエジア》の伝統に立ち返りつつ、昨年から交流ができた「シロンスク」舞踊団やマンガ博物館の協力も得てお届けします。

多くの皆様のご参加を得て、地の涯（極東）宇宙の涯（ソラリス）国の涯（オラヴァ）を巡る壮大な物語が出来上がりました。



「実演」紙芝居

- 新井藤子 & Rafał Rzepka ラファウ・ジェプカ  
『ブロニシ・ピウスツキ～遠い東の国で有名になったポーランド人の話』  
カタジナ・ノヴァク文、パウリナ・パジヂェラ絵、田村和子訳  
Broniś Piłsudski, czyli o tym, jak zostać sławnym na Dalekim  
Wschodzie, Katarzyna Nowak, Paulina Paździera, Kazuko Tamura

原版提供：日本美術技術博物館マンガ  
Muzeum Sztuki i Techniki Japońskiej Manggha  
日本語版作成：北海道ポーランド文化協会

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLBS8QnZswkMle1PWelbbsSSqHUg9603M6>

[動画] ポーランド詩・小説の朗読：日本語



レム

□ 松山莞太制作・音楽/AI 朗読 [4:14] [https://youtu.be/iJuGK\\_DEFQs](https://youtu.be/iJuGK_DEFQs)

〈生誕 100 周年記念〉スタニスワフ・レム Stanisław Lem 著  
SF 小説『ソラリス Solaris』「夢」より 沼野充義訳

□ 小笠原正明 [0:47] [https://youtu.be/KJcc8m0y\\_Ak](https://youtu.be/KJcc8m0y_Ak)

〈生誕 200 周年記念〉ツイプリアン・カミル・ノルヴィット Cyprian Kamil Norwid 詩  
「…永遠の勝利のあかつきに、灰の底ふかく／さんぜんたるダイヤモンドの残らんことを」  
戯曲『舞台裏にて』より 川上洸訳



ノルヴィット

1 ◆ 菅原みえ子 [5:33] <https://youtu.be/oE84lh5wvQ>

ズビグニェフ・ヘルベルト Zbigniew Herbert 詩  
「母とその息子」「母」「おばあちゃん」栗原成郎訳

2 ◆ 氏間多伊子 [5:46] <https://youtu.be/6EeVi9aMY4U>

ユリウシュ・スウォヴァツキ Juliusz Słowacki 詩「頌歌」工藤正廣訳

3 ◆ 村田譲 & 熊谷敬子 [9:10] [https://youtu.be/Ny\\_5PjF7wIU](https://youtu.be/Ny_5PjF7wIU)

アダム・ミツキェヴィチ Adam Mickiewicz 叙事詩『パン・タデウシュ』  
第三の書「大人のおふざけ」より(私家訳)

4 ◆ 長屋のり子 [音声][13:10] <https://youtu.be/VhVLD00dH78>

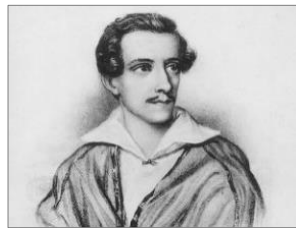
ヴィスワヴァ・シンボルスカ Wisława Szymborska 詩「可能性」工藤幸雄訳  
自作詩「凜として美しい詩人シンボルスカを仰いで」  
浅野由美子作 版画「可能性～個人的なユートピア」ほか [映像]

5 ◆ 霜田千代麿 [8:21] <https://youtu.be/Ju0q5fNDy30>

ズビグニェフ・ヘルベルト詩「我思う氏(パン・コギト)の終末論的予感」栗原成郎訳

◇ 北海道フォークダンス連合会 富田幸子ほか [1:48]

♪ルブリンのポロネーズ Lublin polonaise #2 <https://youtu.be/-Nsxr8tkuNA>



スウォヴァツキ



ミツキェヴィチ



ヘルベルト

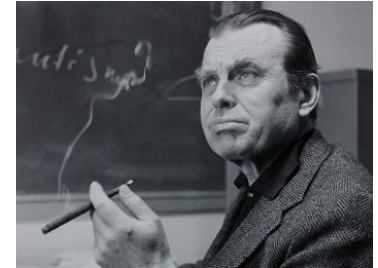


シンボルスカ



[動画] 俳句、ポーランド詩・童話の朗読：ポーランド語

- 1 ■ Hiroshi Kawamura, Aki Kawamura i Renata Szarek [5:00]  
河村裕、河村明希カリナ & レナタ・シャレック <https://youtu.be/-Nsxr8tkuNA>  
Czesław Miłosz チェスワフ・ミウオシュ訳 『Haiku 俳句』(対訳)



ミウオシュ



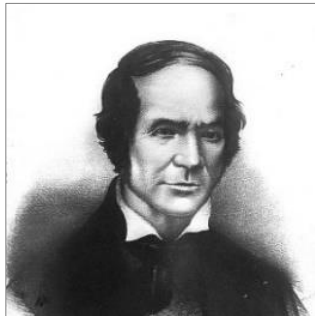
トゥヴィム

- 2 ■ Rafał Rzepka ラファウ・ジェプカ [3:08]

Julian Tuwim ユリアン・トゥヴィム詩  
「Lokomotywa 蒸気機関車」 <https://youtu.be/XZbe1WRy0xl>

- 3 ■ Ewa Kowalska エバ・コワルスカ [1:55]

Jan Brzechwa ヤン・ブジェフファ詩  
「Na straganie 野菜売り場で」 <https://youtu.be/tm1CjnzU19w>



ヤホヴィッチ

- 4 ■ Michał Mazur ミハウ・マズル & Kentaro Saito 齋藤健太郎

Jan Brzechwa 詩 「Katar 鼻炎」[1:31]  
Stanisław Jachowicz スタニスワフ・ヤホヴィッチ詩  
「Chory kotek 病気の猫」[1:58] <https://youtu.be/vEUHYmPvkns>



ブジェフファ

- 5 ■ Remiria Sato 佐藤レミア [4:49]

Jan Brzechwa 詩 「Chrząszcz カブトムシ」  
Hymn Polski (♪ポーランド国歌) <https://youtu.be/6EeVi9aMY4U>

[動画] 音楽・詩：対訳

○ Mikołaj, Katarzyna i Bartosz Ziółko

ミコワイ、カタジーナ（唄） & バルトツシュ・ジュルコ（制作）[0:40]

Krakowiaczek Jeden クラクフっ子ひとり（18世紀末の童謡）<https://youtu.be/JFy6x8HERn0>



ショパン

1 ● Liliana Kowalska リリアナ・コワルスカ（ピアノ）[2:17]

Fryderyk Chopin フレデリック・ショパン <https://youtu.be/HHAyf9ESre8>

Walc Des-dur Op.64-1 ワルツ第6番 変ニ長調



シフィルチンスカ

2 ● Sylwia Olejarsz シルヴィア・オレーヤージュ & Yutaro Yamamoto 山本悠太郎（訳）

『Wiersze Anny Świrczyńskiej アンナ・シフィルチンスカ詩集』より（対訳）[10:35]

<https://youtu.be/JFy6x8HERn0>

3 ● Yumeko Kawamoto 川本夢子（ピアノ） & Marek Krawczyk マレク・クラフチック（制作）

Mazurek Dąbrowskiego (Hymn narodowy)

ドンブロフスキのマズルカ(国歌)[0:42]

Fryderyk Chopin Fantazja Impromptu cis-moll Op.66

幻想即興曲 嬰ハ短調 遺作 [5:11] <https://youtu.be/GjsBAzEylxM>

Nokturn Es-dur Op.9-2 ノクターン第2番 変ホ長調 [4:03]



ポーランド軍団  
を率いるドンブ  
ロフスキ將軍



ターボ

4 ● Barbara Kazui 数井バルバラ（ギターと唄）

Renata Przemyk レナタ・プシェミック唄

「Babę zesłał Bóg 女は神さまの贈りもの」[1:57]

Turbo ターボ唄 <https://youtu.be/zA57WzR7z7Q>

「Jaki był ten dzień それはどんな日だったか」[1:40]



プシェミック

〈特別オンライン公演〉 民族舞踊

◇ Zespół Pieśni i Tańca „Śląsk” im. Stanisława Hadyny – Orawa,  
muzyka: Wojciech Kilar, choreografia: Juraj Kubanka, kostium: Górali Orawskich

♪「シロンスク」舞踊団 『オラヴァ』 最新版 2021 [9:36]

- 音楽: ヴォイチェフ・キラール
- 振付: ユライ・クバンカ
- 衣装: オラヴァ地方のグラレ人(山の民)



キラール音楽、クバンカ振付の『オラヴァ Orawa』では「シロンスク」舞踊団のバレエアーティストたちが並外れたダンスの多様性を明示しています。この並外れたグラレダンスはフォークダンス文化の起源を示すとともに、70年近くに及ぶ名声を誇る「シロンスク」舞踊団の質の高いフォークロア舞台構成の一例でもあります。本作品は、音楽とダンスの両方の観点からスラブ文化の特徴を完全に反映しています。

舞踊団のアーティストによる『オラヴァ』の振付の世界初演は2002年3月15日ワルシャワ大劇場で行われ、それはこの作品のために創られた世界最初の振付アレンジでした。本作は今日まで「シロンスク」舞踊団のレパートリーにとどまり、ダンサーの芸術性が高く評価されています。

Orawa は B.ピウスツキにも縁のある土地です  
(冒頭の紙芝居を参照)\*

\* <http://www.polskaorawa.pl/pilsudski-na-orawie/>

